

高知市都市美デザイン賞 過去の受賞一覧

実施回 (実施年)	受賞名	実施回 (実施年)	受賞名
第1回 (1984) ～ 第16回 (1999)	針木グリーンハイツ 高知市寺田寅彦記念館 五台山モノレール跡地建物及び ランドスケープ 広末ビル (AVENUE) 高知ちばさんセンター及び 高知県中小企業会館	第17回 (2001)	森の情報館エコアス馬路村 高知市東部総合運動場屋内競技場 「くろしおアリーナ」 岡本邸 安岡邸 ◇横浜瀬戸コミュニティ計画 推進市民会議
	△天神大橋 青柳土佐日記ビル レストラン自然堂 広松久穰邸 島村写真館	第18回 (2002)	高知市文化プラザ かるぼーと 細木建築研究所 山岡邸 大きなサンデッキを持つ家 △高知城橋
	△城西公園の日本庭園と桜並木 ASTIR121ビル 土佐塾中・高等学校校舎と体育館	第19回 (2003)	ルイ・ヴィトン高知店 四国銀行桂浜通支店 笹岡邸 月見ヶ丘の家
	△新月橋 吉村雄治邸 高知市立自由民権記念館 高知市斎場 帯屋町吾番街アーケード	第20回 (2004)	セブンデイズホテルプラス 龍馬の生まれたまち記念館 一ツ橋の家 Y邸 △四国ガス(株) 高知工場
	★高知県立坂本龍馬記念館 高知市立久重小学校 池知接骨院 医療法人精華園 さえんば耳鼻科	第21回 (2005)	さわだ耳鼻咽喉科 ドナルド・マクドナルド・ハウス こうち 正木邸 光と風をむかえる家
	高知市保健福祉センター 土佐女子短期大学 トップワン四国 国民宿舎 柱浜荘 星ヶ丘アートヴィレッチI・II 帯屋町公園・駐輪場 チカミビル	第22回 (2006)	ケントビル 京町店 手打そば処 土佐更科 長浜店 O邸 (改修工事)
	恒石邸 新京橋プラザ 口細山の家 (太田邸) 水上邸 株式会社相愛 嶋本邸 旭ロイヤルホテル ヘアースタジオ Tsuya	第23回 (2007)	アスパルこうち 時を紡ぐ家 Y邸
	★はりまや橋商店街木造アーケード はりまや [アルコ] 山下脳神経外科	第24回 (2008)	K邸 一園邸
	★高知県立牧野植物園 牧野富太郎記念館 山本邸 スーパーホテル高知	第25回 (2009)	竹格子のある家 特選呉服いしはら 「くじらドーム」高知駅舎大屋根 △JRR土讃線鉄道高架橋
		第26回 (2010)	B-CYCLE とさてらす H邸 光格子が出迎える家
		第27回 (2011)	お食事だいせい 青木歯科 あかり格子の家 山谷のせせらぐ家 △ブッダドームとめぐりのもり

※第1回から第16回までは、高知市文化振興事業団の主催で開催されました。
★は特賞 △はテーマ(土木・工作物)部門 ◇は街並み・まちづくり部門を表します。

第28回 高知市

都市美
デザイン賞

Kochi City
Scenery Design Award



こころ豊かな景観を創り出すために

受賞

The 28th Kochi City Scenery Design Award

都市美とは・・・

「都市美」というと、造形的に美しい街並みを創造しがちですが、私たちの心に豊かさを与えてくれる自然、人の心づかいとふれあいのある風景も「まちの美しさ」のひとつではないでしょうか。建築物、街並み、みどりや水辺などの自然環境と歴史、文化、優しさ、親しみなどの快適さを地域に調和させ、美しく親しまれる都市景観、個性的で魅力ある都市空間を「都市美」と定義し、それを創造し、再生し、守っていきたいと考えています



主催/高知市

今年度の都市美デザイン賞への応募総数は21通あり、応募件数は、一般建築部門6件、住宅建築部門12件、街並み・まちづくり部門1件の計19件で、テーマ部門には応募はなかった。これらのうち対象物件について、現地調査を行って各部門ごとに審査した結果、一般建築部門で1件、住宅建築部門で2件がそれぞれ受賞した。なお、特賞は該当なしであった。

一般建築部門の受賞物件は、公共建築物の老朽化及び耐震化に伴う大規模改修のケースであったが、外壁のデザインを美しく一変させるなどの工夫がされたことなどが、今後の耐震補強建築のモデルとなり、今日的な課題に対応するリノベーション建築の一例として評価された。

住宅建築部門では、高知の地場産材と、コンクリートやガラスをうまく調和させた郊外地に立地する住宅と、住宅密集地域に立地し、銅板などシンプルな材料を使用しながらも開放的空間を醸し出した、現代住宅の2件が選ばれた。これらは、それぞれの立地場所にふさわしい建築材料による個性あるデザインと、植栽空間による都市美形成に貢献している住宅である。



※リノベーション建築とは、既存の建物に大規模な改修工事を行い、機能を変更して性能を向上させたり価値を高めたりすること。古い建物を新しい状態に戻すことではなく、建物に新たな付加価値を与えることを目的とする。

高知市景観審議会 会長 西島 芳子

2012 受賞物件

高知県立県民文化ホール（改修工事）

本町4丁目

- 発注者・・・高知県
- 設計者・・・(株)石本建築事務所
- 施工者・・・轟・入交・北村特定建設
工事共同企業体



評 本建築は、芸術文化の創造と交流の場として開館して30年以上が経過したため大規模な改修がされ、耐震壁を増設するとともに鉄骨ブレースにより耐震補強を行ったものである。

建物西側の外壁に設置された鉄骨ブレースは、一般的な耐震補強に見られる大きく無骨な形態ではなく、斜め格子状の小ぶりの部材を組み合わせることで、外観に変化を与えて夜間の公演の際にもその隙間から外部に漏れる照明が美しい。耐震補強によって、建物が持つもとの性能以上に新たな付加価値をもたせて再生させることで、新しい都市美を創り出し、魅力を持たせて生まれ変わらせたとして評価された。今後の耐震補強の一つのモデルともなり得る。

また、正面入口へのアプローチにもスロープを設置し、手すりや側壁はサインも兼ね、スマートであり、バリアフリー建築としても再生させた。安全性と利便性を求め改修された建築が、都市美にも貢献した事例として評価された。

時間と場所を繋ぐ家

神田

住宅建築部門

- 設計者・・・(株)細木建築研究所
- 施工者・・・品原憲一郎・建築研究室



評 緑の多い郊外の住宅地に立地する住宅で、道路からかなりセットバックされ開放感をもたせている。外壁の地場産材、土佐漆喰、ガラスと玄関前のコンクリート塀などの材料をうまく組み合わせたシンプルな日本瓦葺き切妻屋根のモダンな和風住宅である。

道路側にあたる北面は深い庇の下、1～2階を連続した白い漆喰壁の間に、2階の窓と1階の木製の縦押し縁壁が組み合わされた統一感のある斬新なデザインである。妻面の2階外壁部分は縦押し縁壁が美しく、東面の1階部分は防腐塗料で褐色に塗装されて変化をつけ車庫の色と合わせている。

車庫の奥にも豊かな緑が見え、車庫入口や玄関周りの植栽とともに、住宅地に潤いを与えている。また、玄関ポーチへのアプローチ部分でも効果的な植栽と上部に解放空間を設けたコンクリート打放しの目隠し壁によりプライバシーを確保しつつも外部空間とのつながりのバランスが良い。

住宅建築部門

路地の抜ける家

新本町2丁目

- 設計者・・・乃亜建築設計事務所
- 施工者・・・(株)響建設



評 高知駅に近く比較的住宅が密集した地域の角地に建つ住宅である。このような立地条件の中でそれぞれの道路からセットバックして建てられており、道路側の圧迫感を軽減している。さらに、車庫・通路部分が1階の内部に取り込まれ、玄関を兼ねたこの空間には門や塀もなく外部とつながるオープンな空間となっている。

外壁の仕上げはガルバリウム鋼板だが、車庫通路部分から斜めに突き出した小壁には小波板を横張りした明るいグレー色で、ベースカラーとコントラストをつけて、シンプルな中にシャープであるが明るく印象深いデザインとなっている。南道路側のシンボルツリーも成長すればさらに外部空間に潤いを与えることになるだろう。

閉鎖的になりがちな住宅密集地域であるが、建物の中を通り抜ける路地感覚の空間（車庫・通路）を設けるという斬新なデザインにより、周辺環境に開放感と個性を与えるとして評価された。